

**「業務用陸上無線通信の高度化等に関する技術的条件」のうち  
「80GHz帯高速無線伝送システムのうち狭帯域システムの技術的条件」  
の検討について(案)**

## **1 検討開始の背景**

80GHz帯高速無線伝送システムは、光ファイバの補完代替システムや低遅延の高精細映像伝送システム等として利用が期待される 1 Gbps以上の伝送速度を持つシステムであり、我が国においても平成23年に制度化されたことから、その利用が立ち上がりつつある状況となっている。

他方、移動通信システムの高速化等に向けた技術開発や標準化の進展等を受け、大容量伝送が可能な80GHz帯高速無線伝送システムを基地局間で結ぶネットワーク回線として利用するニーズが顕在化しつつある。このため、当該帯域の効率的な利用に向けて、平成24年3月に国際電気通信連合において帯域内をチャンネルに細分化する規定が勧告化されるなど、大容量伝送かつ周波数利用効率の高い狭帯域システムの開発・商用化が進展しているところである。

このような背景を踏まえ、我が国への大伝送容量かつ周波数利用効率の高い狭帯域システムの導入に向けて、必要な技術的条件について検討を行うものである。

## **2 検討内容**

80GHz帯高速無線伝送システムのうち狭帯域システムに関する技術的条件

## **3 検討体制**

既存の陸上無線通信委員会（主査：安藤 真 東京工業大学大学院 理工学研究科教授）において検討を行う。

## **4 答申を予定する時期**

平成 26 年 5 月頃

## **5 答申が得られたときの行政上の措置**

関係省令等の改正に資する。

情報通信検討会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会

80GHz 帯高速無線伝送システム作業班 構成員（案）

（敬称略：主任以外は五十音順）

氏名	所属
【主任】矢野 博之	独立行政法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク研究所長
五十嵐 喜良	一般社団法人電波産業会 研究開発本部 次長
岩永 満宏	株式会社満宏 会長
大石 雅寿	自然科学研究機構 国立天文台天文データセンター センター長
加藤 数衛	株式会社日立国際電気 映像・通信事業部 技師長
杉之下 文康	日本放送協会 放送技術研究所 伝送システム研究部 主任研究員
高橋 和晃	パナソニック株式会社 R&D本部 デバイスソリューションセンター 主幹技師
谷口 徹	日本無線株式会社 研究所 部長
中川 永伸	一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター 企画・技術部門 技術グループ 部長
中川 匡夫	日本電信電話株式会社 NTT 未来ねっと研究所 ワイヤレスシステムイノベーション研究部 適応信号処理研究グループ グループリーダー 主幹研究員
拮石 康博	KDDI株式会社 技術企画本部 電波部 企画・制度グループ マネージャー
藤本 芳宣	日本電気株式会社 モバイルワイヤレスソリューション事業部 テクニカルアドバイザー
渡辺 聡	富士通株式会社 ネットワークプロダクト事業本部 グローバルアクセス事業部 マネージャー

(13名)